## 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート 評価対象年度 平成30年度

施策コード	612	施策	良好な住環	境の形成				
管理事業	市営	住宅事業				2 枚の·	うち	1 枚目
事業名		所管室課		事業概要(事業の具体的な内	羽容を端的に記	!入)		実施区分
① 住宅管理	事業	住宅政策室	住宅に困窮 家賃で提供	号する低額所得者が安心して( もする。	主み続けられる	る住宅を低廉な		独自に実施し ている事務
決算額(事業費)		平価の視点	事業自	体の課題や対応状況・施策推	進への貢献に	-関する課題	Į.	今後の
平成 30 年度	」■ 市民二 □ 有効性 ■ 効率性		を果たしており	注宅に困窮する市民へのセース 、市民ニーズも高い。				方向性
(千円) 123,243	■ 公平性 □ 持続可 ※課題がある	E I I能性	今後は事業の 家賃滞納整理 していく。	効率化を図るため、指定管理: 業務の強化を含め、より一層の	者制度の導入 の市営住宅の	を進めるととも 適正な管理を§	実施	継続
事業名		所管室課		事業概要(事業の具体的な内	マを端的に記	Ι λ )		実施区分
② 住宅政策	 事業	住宅政策室	住宅マスタ援を行う。	一プランの基本目標に基づき				スルピカ 独自に実施し ている事務
		平価の視点	事業自	体の課題や対応状況・施策推	進への貢献に	関する課題		今後の
八并识(于木貝)	┃■ 市民二 ┃□ 有効性	ニーズ、社会的役割		理組合や区分所有者等に対し				方向性
平成 30 年度 (千円) 200	□ 特別は □ 効率性 □ 持続可 ※課題がある	E E J能性	必要な情報の ための支援を行	<る講演等により、マンションの 提供を行うとともに、管理組合 うう。 ロをはかることが課題である。				継続
事業名		所管室課		事業概要(事業の具体的な内	灰を崖的に記	17)		実施区分
③ 空家等対策計画	———— i策定事業			事業機会(事業の共体的な内 内で、空家等に関する対策を総 次田市空家等対策計画」を策員	合的かつ計画			<del>文心区力</del> 独自に実施し ている事務
油質奶(車業集)	F	<u>」</u> 平価の視点		体の課題や対応状況・施策推		関する課題		今後の
決算額(事業費) ———		一ズ、社会的役割						方向性
平成 30 年度 (千円)	│□ 有効性 │□ 効率性 │□ 公平性	Ė Ė		実施した実態調査を分析し、空 踏まえ、実行力のある計画を作		義、空家等対策	き協	縮小又は 再構築な
7,776	□ 持続可 ※課題がある							ど
			l .					
事業名		所管室課		事業概要(事業の具体的な内				実施区分
④ 空家等対策		住宅政策室	に基づき、	後の推進に関する特別措置法  必要な対策を実施する。	に規定される	市町村の責務		独自に実施し ている事務
決算額(事業費)	部	が無の担占						,
	<b>■</b> ★R <sup>2</sup>	平価の視点	事業目	体の課題や対応状況・施策推	進への貢献に	関する課題		今後の
平成 30 年度	<ul><li>■ 市民二</li><li>□ 有効性</li><li>□ 効率性</li></ul>	ニーズ、社会的役割 E E	空家等対策の	具体的な施策、特定空家等の				方向性
平成     30     年度       (千円)     0	■ 市民二 □ 有効性	:一ズ、社会的役割 E E E E J能性		具体的な施策、特定空家等の				
(千円)	■ 市民二 日 有効性 日 効率性 日 持続可	:一ズ、社会的役割 E E E E J能性	空家等対策の	具体的な施策、特定空家等の	判断基準、手	順及び実施体	制を	方向性
(千円)	■ 市民二 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可 ※課題がある	:一ズ、社会的役割 E E E J能性 もものは■	空家等対策の整備する必要が	具体的な施策、特定空家等の がある。 事業概要(事業の具体的な内 営住宅の管理を行う。	判断基準、手	順及び実施体	制を	継続
(千円) 0 事業名 ⑤ 借上型市営住宅	■ 市有効公持続が 日間	ニーズ、社会的役割 E E E E I 1能性 5ものは■ 所管室課 住宅政策室	空家等対策の整備する必要が	具体的な施策、特定空家等の がある。 事業概要(事業の具体的な内	判断基準、手	順及び実施体	制を	方向性 継続 実施区分 強自に実施している事務 今後の
(千円) 0 事業名 ⑤ 借上型市営住宅 決算額(事業費)	■ 市 日	ニーズ、社会的役割 E E E E I filt 性 bものは■ 所管室課 住宅政策室 平価の視点 ニーズ、社会的役割	空家等対策の 整備する必要が 借上型市覧 事業自	具体的な施策、特定空家等のがある。 事業概要(事業の具体的な内 営住宅の管理を行う。 体の課題や対応状況・施策推	判断基準、手	順及び実施体	制を市がっ	方向性 継続 実施区分 強自に実施し ている事務
(千円) 0 事業名 ⑤ 借上型市営住宅 決算額(事業費) 平成 30 年度	■ □□□□□※ 響	ニーズ、社会的役割 E E I file 性 I file 性 I file 性 I file 性 I file 性 I file を I file 性 I file t I file	空家等対策の整備する必要が 借上型市管 事業自 民間住宅の確 などの住宅確	具体的な施策、特定空家等のがある。 事業概要(事業の具体的な内質住宅の管理を行う。 体の課題や対応状況・施策推用により、よりきめ細かな高齢 呆要配慮者に対して、良質な任	判断基準、手 日容を端的に記 経本の貢献に	順及び実施体 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	制を市がって世帯	方向性 継続 実施区分 強由に実施している事務 今後の 方向性
(千円) 0 事業名 ⑤ 借上型市営住宅 決算額(事業費)	■ 市有効公持続が 事	ーズ、社会的役割 E E E I I I I I I I I I I I I I	空家等対策の整備する必要が 借上型市営 事業自 民間住住宅宅を 全に暮らせる	具体的な施策、特定空家等のがある。  事業概要(事業の具体的な内質住宅の管理を行う。  体の課題や対応状況・施策推用により、よりきめ細かな高齢	判断基準、手 日容を端的に記 進への貢献に ま者や障がい者 主宅を供給する	順及び実施体 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	制を市がって世帯	方向性 継続 実施区分 独自に実施している事務 今後の
(千円) 0 事業名 (5) 借上型市営住宅 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 113,063	■□□□□ 市有効公持が ・	ーズ、社会的役割 E E E I 影性 bものは■ 所管室課 住宅政策室 平価の視点 ニーズ、社会的役割 E E E E I 影性 bものは■	空家等対策の整備する必要が 借上型市営 事業自 民間住住宅宅を 全に暮らせる	具体的な施策、特定空家等のがある。  事業概要(事業の具体的な内質住宅の管理を行う。 体の課題や対応状況・施策推用により、よりきめ細かな高齢保要配慮者に対して、良質な住まいづくりが実現できる。に伴う契約更新の課題がある	判断基準、手 日容を端的に記 進への貢献に 者や障がい者 主宅を供給する	順及び実施体 ・ ・ ・ 関する課題 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	制を市がって世帯	方向性 継続 実施区分 (独自に実務 でいる事務 今方向性 継続
(千円) 0 事業名 ⑤ 借上型市営住宅 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円)	■□□□□ 市有効公持が ・	ーズ、社会的役割 E E E I I I I I I I I I I I I I	空家等対策の整備する必要が	具体的な施策、特定空家等のがある。 事業概要(事業の具体的な内質住宅の管理を行う。 体の課題や対応状況・施策推用により、よりきめ細かな高齢果要配慮者に対して、良質な信託よいづくりが実現できる。に伴う契約更新の課題がある	判断基準、手 可容を端的に記述への貢献に 選者や障がいき 主宅を供給する。	順及び実施体 ・関する課題 ・世帯、子育で ・ることで、安心し	制を市市が一世で	方向性 継続 実施区分 (では、) (では、
(千円) 0 事業名 (5) 借上型市営住宅 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 113,063	■□□□□※ 市有効公持続が 事 民効率平続が 事 民効公持 類 事 民効や性性可る 業 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	ーズ、社会的役割 E E E I I I I I I I I I I I I I	空家等する必要が	具体的な施策、特定空家等のがある。 事業概要(事業の具体的な内容性宅の管理を行う。 体の課題や対応状況・施策推用により、よりきめ細かな高齢程まいづくりが実現できる。に伴う契約更新の課題がある事業概要(事業の具体的な内性を所有者等の協力を得て、質する。	判断基準、手 日容を端的に記 進への貢献に 諸者や障がいき 主宅を供給する。	順及び実施体 ・関する課題 ・世帯、子育で ・ることで、安心し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	制をおかります。世代では、一世では、一世では、一世では、一世では、一世では、一世では、一世では、一世	方向性 継続 実施区に事務の方向性 継続 タテル マラー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
(千円) 0  事業名 (⑤ 借上型市営住宅 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 113,063	■□□□□※ 管 ■□□□□※ 宅 記 性性性可る 業 記二性性性可る また こうしょう こうしょう こうしょう こうしょう また こうしょう こうしょう こうしょう こうしょう こうしょう こうしょう はんしょう はんしょく はんしょ はんしょく	ーズ、社会的役割 E E E E I I I I I I I I I I I I I	空家等対策の整備する必要が	具体的な施策、特定空家等のがある。 事業概要(事業の具体的な内質住宅の管理を行う。 体の課題や対応状況・施策推用により、よりきめ細かな高齢保要配慮者に対して、良質な住まいづくりが実現できる。に伴う契約更新の課題がある事業概要(事業の具体的な内証を所有者等の協力を得て、質する。	判断基準、手 四容を端的に記 進への貢献に 治者や障がいま 主宅を供給する。 回容を端的に記 賃貸住宅を借。	順及び実施体 ・関する課題 が世帯、子育で らことで、安心し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	制を一帯安一市が一	方向性 継続 実施区分 (独身の できる) (独
(千円) (千円) (千円) (5) 借上型市営住宅 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 113,063 事業名 (6) 借上型市営住	■□□□□※ 市有効公持題 理 市有効公持題 理 市有効公持題 事 民効率平続あ 事 民効率 中性性可る 業 三□□□□※ 宅 三□□□□※ 宅 三□□□□※ 三□□□□※ 三□□□□※ 三□□□□※ 三□□□□※ 三□□□□※ 三□□□□※ 三□□□□□※ 三□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○※ 三□□□□□○○※ 三□□□□□○○※ 三□□□□□○○○ 三□□□□□○○○○ 三□□□□□○○○○ 三□□□□□○○○○ 三□□□□□○○○○ 三□□□□□○○○○ 三□□□□□○○○○○○ 三□□□□□○○○○○ 三□□□□□○○○○○○○○○○ 三□□□□□○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	ーズ、社会的役割 に に に に に に に に に に に に に	空家備する必要を 借上 事 民な全借 民な全借 民じの暮ら間 ほんし 事 宅宅せ満 賃供 業 宅宅せ 間間 供 業 宅宅せ とし 間間 の暮ら とに とし ほじの なん なん といる	具体的な施策、特定空家等のがある。 事業概要(事業の具体的な内容性定の管理を行う。 体の課題や対応状況・施策推用により、よりきめ細かな質な性をいづくりが実現できる。に伴う契約更新の課題がある事業概要(事業の具体的な内性を記しまり、よりきめ細、良質な性を対して、質なの課題や対応状況・施策推開により、よりきめ細、良質な性を表していている。というというが実現できる。に伴う契約更新及び市内で市	判断基準、手 四容を端的に記述への貢献に 者や障がいき 主宅を供給する。 回容を端的に記 賃貸住宅を借 述への貢献に きまを供給する。	順及び実施体 関する課題 が世帯、子育で ることで、安心し 上げ、市営住宅 関する課題 が世帯、子育で ることで、安心し	制を帯安・市が、帯安	方向性 継続 実施区に事務の 今方向性 継続 実施目に事務の性 経続 マラード はいる きゅう とまれる マラード はいる きゅう できる アンドル はいる きゅう できる アンドル はいる きゅう といる きゅう といる ラード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

## 上記以外の予算事業 ※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

所管室課		事業名	所管室課
住宅政策室			
住宅政策室			
_	住宅政策室	住宅政策室	住宅政策室

## 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート 評価対象年度 平成30年度

施策コード 612	施策	良好な住環境の形成	
管理事業 市営	住宅事業	2 枚のう	ち 2 枚目
事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ (仮称)岸部中住宅 統合建替事業	住宅政策室	老朽化が著しく、耐震基準又は適切な居住水準を満たさない「岸部中(北)住宅」、「岸部中(南)住宅」、「岸部北住宅」を(仮称)岸部中住宅として統合建替を行う。	市が独自に実施 している事務
決算額(事業費)	評価の視点 ニーズ、社会的役割	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 統合建替事業については、PFI導入可能性調査に基つき、PFI(BT)万式により事業	今後の <sup>を進</sup> 方向性
平成 30 年度 ■ 有効'	生 生	めている。 平成30年度は岸部中(南)住宅の入居者を近隣の市営住宅に移転させ、同住宅の に着手した。令和元年度以降、(仮称)岸部中住宅の整備に必要な調査、設計、建設	解体
(千円) ロ 公平・ ロ 持続 ※課題があ	可能性	行う。 新たに発覚したアスベストの除去工事により、当初予定していた工期に完了できない 顕がある。	<b>*</b>
事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
8 新佐竹台住宅集約 建替事業	住宅政策室	新佐竹台住宅集約建替事業の完成に伴い、全入居者の移転が完了 した市営住宅の解体撤去工事を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点 ニーズ、社会的役割	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の
平成 30 年度 □ 市民: □ 市民: □ 市民: □ 対対 □ 対	生	平成30年度は津雲台第1住宅、佐竹台住宅及び豊津住宅T2棟の解体撤去事に着手し、日の出住宅の解体設計業務を実施した。令和元年度は引き終	<sub>ちエ</sub> 方向性 続き
(千円) 口 公平・ 243,573 口 持続 ※課題があ	性 可能性	解体撤去工事を進める。 津雲台第1住宅及び豊津住宅T2棟で新たに発覚したアスベストの除去工事 より、当初予定していた工期に完了できない問題がある。	継続 継続
事業名	所管室課	- 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
<del>事未有</del> <b>9</b>	刀占王砞	<b>す不™女 (</b> す <b>木</b> ツ六 (	大心区力
· 1 ′ 1 ′ 1 ′ 1 ′ 1 ′ 1 ′ 1 ′ 1 ′ 1 ′ 1	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の
	ニーズ、社会的役割		方向性
平成 30 年度 □ 行劝 □ 効率' (千円) □ 公平'	生		
日 持続 ※課題があ	可能性		
事業名	所管室課	東栗棚曲/東栗の目はめた内容を始めに言え)	甲板区八
	所官主味	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
10			
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	
	ニーズ、社会的役割	子木口作の味を「A」でいた。他来自在 の女間に関する体を	今後の 方向性
平成 30 年度 日 有効	ニーズ、社会的役割 性 性	テルロドツBRE(7)IV WW JEAJEE WAMICE)	
平成 30 年度 日	ニーズ、社会的役割 性 性 性 性 可能性	子木口 FFV DARG ( アブル DARA JERE - VV ス MAN ( ) A DARAS	
平成 30 年度 □ 有効 □ 効率 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	ニーズ、社会的役割 性 性 性 性 可能性	テルロドVPMで、Min Min Min Min Min Min Min Min Min Min	
平成 30 年度 日	ニーズ、社会的役割 性 性 性 性 可能性	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	
平成 30 年度 日	ニーズ、社会的役割 性 性 性 可能性 るものは■		方向性
平成 30 年度 日	ニーズ、社会的役割 性性 性性 可能性 るものは■ 所管室課 評価の視点		方向性 実施区分 今後の
平成 30 年度	ニーズ、社会的役割性性 サーバー では、社会的役割 できます できます できます かんしゅう ボール できます かんしゅう かんしゅう できます かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう できます かんしゅう かんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう しゅう はんしゅう はんしゅん はんしん はんし	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	方向性 実施区分
平成       30       年度       日本の       日本	ニーズ、社会的役割性性性可能性 るものは ■ 所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	方向性 実施区分 今後の
平成       30       年度       日本の本の中の大の本の中の大の本の中の大の本の中の大の本の中の大の本の中の大の本の本の本の本	ニーズ、社会的役割 性性 性性 可能性 るものは■ 所管室課 評価の視点 ニーズ、社会的役割 性性 性性	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	方向性 実施区分 今後の
平成       30       年度       日本       <	ニーズ、社会的役割 性性 性性 可能性 るものは■ 所管室課 評価の視点 ニーズ、社会的役割 性性 性性	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	方向性 実施区分 今後の
平成       30       年度       中央分率平分率平分率平分率平分率平分率平分率平分率平分率平分率平分率平分率平分率平分	ニーズ、社会的役割性性性のものは■ 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 できるものは■ おおいます かんしょう はんしょう はんしょく はんしんしょく はんしんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく は	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	実施区分
平成       30       年度       中央分率平均         「千円」       一 持続         ※課題があ         事業名         ①       (千円)       一 市民・方効率平均         「千円」       一 持続・         ※課題があ         事業名         ①         ・注算額(事業費)	ニーズ、社会的役割性性性のものは■ 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 性性のものは■ 所管室課 性性性のものは■ 所管室課 性性性の できらい できる いき	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	実施区分
平成       30       年度       中央対         「不力)       一 持続         ※課題があ         事業名         ①       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ニーズ、社会的役割性性性では、 ではしています。 一次、社会的役割性性のものは。 一次、社会的役割性性性のものは。 一次、社会的役割性性性であるものは。 一次、社会的役割性性性であるものは。 一次、社会的役割に一次、社会的役割にしています。 一次、社会的役割性性	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
平成       30       年度       中有効公子続かる         ・ 「・ 「・ 「・ 」」 「・ 」 「・ 」」 「・ 」」 「・ 」	ニーズ、社会的役割性性 サーブ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
平成       30       年度       中有効公子続かる         「大効率平統がある事業名       (千円)       中成       30       年度       中度       日本の対象を平に表する。         ・実算額(事業費)       ・実算額(事業費)       日本の対象を平に表する。       日本の対象を平に表する。       日本の対象を平に表する。         ・実算額(事業費)       日本の対象を平に表する。       日本の対象を平に表する。       日本の対象を平に表する。       日本の対象を平に表する。       日本の対象を平に表する。         ・実験額(事業費)       日本の対象を主意して、       日本の対象を主	二一ズ、社会的役割性性性のものは■ 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 性性のものは ■ 所管室課 性性であるものは ■ 所管室課 下価の視点 これで、社会的役割性性性であるものは ■ 所管室課 下価の視点 これできない ■ 所管室課 できたい ■ 「おいっち」 「まり」 「おいっち」 「おいっち」 「おいっち」 「おいっち」 「おいっち」 「おいっち」 「まり」 「おいっち」 「おいっち」 「おいっち」 「おいっち」 「まり」 「おいっち」 「まり」 「おいっち」 「まり」 「まり」 「おいっち」 「おいっち」 「まり」 「まり」 「まり」 「まり」 「まり」 「まり」 「まり」 「まり	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
平成       30       年度       日本度       日本	二一ズ、社会的役割性性性のものは■ 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 性性 でものは ■ 所管室課 性性 でものは ■ 所管室課 であるものは ■ 「一ズ、社会的役割」を対しています。 「一、大社会的役割」を対しています。 「一、大社会のは ■ 「一、大社会会のは ■ 「一、大社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
平成       30       年度       中有効率平抗効率平抗効率平抗があ         事業名       ①       事業名         ①       決算額(事業費)       中市有効率平抗病があ         事業名       ②       中方	二一ズ、社会的役割性性性のものは■ 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 性性 でものは ■ 所管室課 性性 でものは ■ 所管室課 であるものは ■ 「一ズ、社会的役割」を対しています。 「一、大社会的役割」を対しています。 「一、大社会のは ■ 「一、大社会会のは ■ 「一、大社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	実施区分
平成       30       年度       中有効公持続がある事業名         (1)       決算額(事業費)       中市有効公共続がある事業名         (2)       決算額(事業費)       中市有効公共がある事業名         (2)       決算額(事業費)       中市有効公持があるの公持がある。         上記以外の予算事業       ※課題がある。	二一ズ、社会的役割性性性のものは■ 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 性性 でものは ■ 所管室課 性性 でものは ■ 所管室課 であるものは ■ 「一ズ、社会的役割」を対しています。 「一、大社会的役割」を対しています。 「一、大社会のは ■ 「一、大社会会のは ■ 「一、大社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	実施区分 学後の 方向性 実施区分 ラ後の 方向性 またらに記入。
平成       30       年度       中有効公持続がある事業名         (1)       決算額(事業費)       中市有効公共続がある事業名         (2)       決算額(事業費)       中市有効公共がある事業名         (2)       決算額(事業費)       中市有効公持があるの公持がある。         上記以外の予算事業       ※課題がある。	二一ズ、社会的役割性性性のものは■ 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 性性 でものは ■ 所管室課 性性 でものは ■ 所管室課 であるものは ■ 「一ズ、社会的役割」を対しています。 「一、大社会的役割」を対しています。 「一、大社会のは ■ 「一、大社会会のは ■ 「一、大社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題  事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	実施区分 学後の 方向性 実施区分 ラ後の 方向性 またらに記入。